

第63期 報告書

2023年3月1日～2024年2月29日



株式会社 アークス

八ヶ岳連峰経営

お客様との距離を短く保ちながら、スピーディな経営判断を実現するため、アークスグループは富士山のように高くそびえる大きな一つの企業体ではなく、八ヶ岳連峰のように同じような高さの山々が連なる企業連合を目指しています。



グループ理念

アークスグループは、地域のライフラインとして
価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。

グループ理念は、アークスグループがどのような領域で、どのような使命を持ち、目標を果たすのかを明確にしたもので、私たちが活動するうえでの考え方の基本となるものです。

※表紙：左上段 農業生産者 (株)三木田の皆様(北海道長沼町)
左下段 農業生産者 (株)丸巳 矢澤様(北海道東川町)

グループ運営方針

- ① お客様第一主義の徹底
- ② 「八ヶ岳連峰経営」による運営
- ③ 健全な経営と着実な成長
- ④ ロープライス、ローコストの追求
- ⑤ 情報の公開とコンプライアンス

ご挨拶

私たちアークスグループは、2002年11月の発足時よりグループの運営方針である「八ヶ岳連峰経営」のもと、北海道、東北および北関東地方のグループ各社と共に、食品スーパーマーケットを中心とする流通企業グループとして、着実に成長を続けてまいりました。

当社グループの主力事業である食品スーパーマーケット業界におきましても、業種・業態を越えた苛烈な競争が加速しており、経営環境は極めて厳しい状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、昨年10月に創立から50年を迎えた全国の同志206社と形成するCGCグループの中軸メンバーであり、協業の力で競合に勝つため、プライベートブランドと位置づけている「CGC商品」の拡販に注力してまいりました。また、株式会社バローホールディングス、株式会社リテールパートナーズとの資本業務提携による「新日本スーパーマーケット同盟」が、昨年12月に結成5年を迎え、周年を記念しての様々なオリジナル商品の販売ならびにキャンペーンを実施するなど、シナジー効果を生み出し実績を積み上げております。昨年7月には、函館市で開催されたトップ会において「函館の誓い」を結び、更なる結束の強化を再確認し「新世代スーパーマーケット」の飛躍的な躍進を誓い合いました。

当社は、第63期定時株主総会後の取締役会におきまして、猫宮一久取締役執行役員を代表取締役社長・COOに選定し、取締役副会長・CFOと共に、アークスグループの新経営体制の整備、充実強化を図ることといたしました。

「アークスグループは、地域のライフラインとして価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。」というグループ理念のもと、今後も地域のライフライン企業としての役割を果たしてまいります。

株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長・CEO
横山 清



代表取締役社長・COO
猫宮 一久

競合は成長の糧 協業の力を高め 良い品を納得の価格で提供し使命を果たす。 令和六年元旦 社長 横山 清



代表取締役会長・CEO
横山 清

Q.1

今年の年頭所感には、どのような思いを込めたのでしょうか。

A.1

顧客の為の競合は成長の根源。グループの力を更に強化して価値ある商品・サービスを納得できる価格でお届けするのが私達の使命であります。

コロナ禍の苦難をイノベーションで乗り越え、次の成長期に入ったと思っております。同業他社を含めて、お客様のために、垣根を超えた異業種企業との競合は際限なく続きます。あらゆる視野から闘い続けることで、アークスグループ12社の協業の力を高め、競い合いながら、お客様に良い品を納得できる新価格体系に移行することを現実化いたします。今年は、その第一歩として、競合は成長の糧(かて)としてグループ協業の力で乗り越えていく所存です。

Q.2

今年度の取り組みについてお聞かせください。

A.2

お客様ニーズの変化、事業運営コストの上昇、競争の激化などに対応する様々な施策を推し進めてまいります。

当社グループは、付加価値の創出とローコスト経営の徹底を攻めと守りの両輪で対応してまいります。市場の縮小、競合など取り巻く環境は厳しいものがありますが、当社グループは縮小拡大を目指し、競合を糧として成長してまいります。グループ全体で売上高1兆円へ向けて、ハケ岳連峰経営の「進化」が必要不可欠です。引き続き、地域密着店舗の実現を目指し、「ガバナンス」「ハケ岳連峰経営の進化」「未来戦略の可視化」により強固なアークスグループを実現してまいります。

Group Network

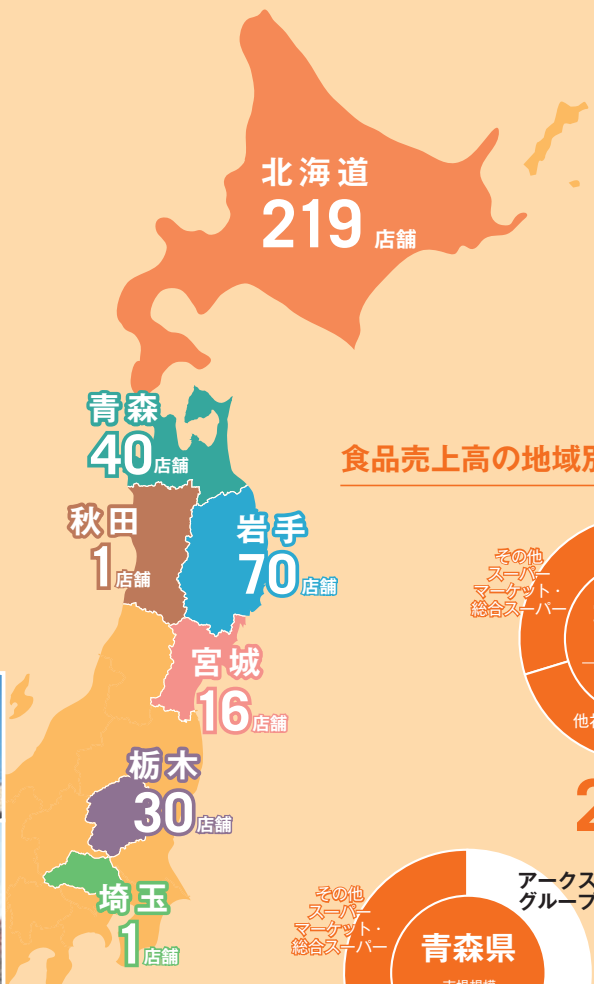
アークスグループは、様々なコンセプトの店舗を展開し、地域の皆様のお役に立ちたいと考え、日々、努力を積み重ねております。お近くへお越しの際は、是非お立ち寄りください。

事業会社数

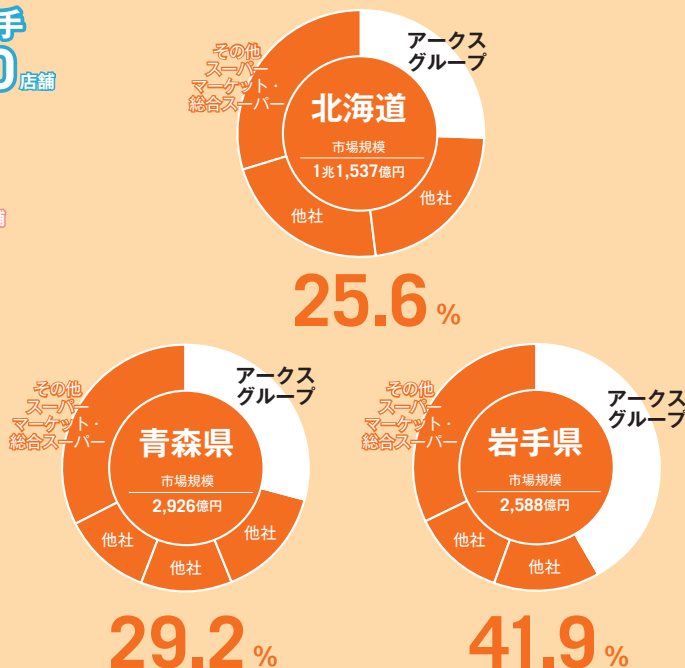
11 社

小売事業店舗数

377 店舗



食品売上高の地域別シェア



トピックス

Topic 01 店舗ニュース

新規出店

ユニバース (2店舗)



パワーズUシンフォニープラザ店(八戸市)
2023年10月14日オープン



「毎日の生活でニーズの高い商品を厳選し、品目数を絞る」「ユニバース独自のローコストオペレーション」により価格引き下げにチャレンジしたディスカウントタイプのパワーズUとしては2店舗目の出店となります。



ユニバース城下店(八戸市)
2023年12月8日オープン



八戸市内の店舗初「ショートタイム・ショッピング」に配慮した店内レイアウトを採用。こだわりの「本格ナポリピッツァ」や「野菜本来のおいしさを味わえるサラダ」など健康志向食品の品揃えと、環境に配慮した「省エネ設備」「断熱性能に優れた外壁材」等を採用した店舗です。

業態変更

ラルズ (3店舗)



スーパーアークス白石店(札幌市)
2023年6月23日



スーパーアークス野幌店(江別市)
2023年11月23日



スーパーアークス光洋店(苫小牧市)
2024年2月9日

道東アークス (1店舗)



スーパーアークスメッセ(北見市)
2023年7月21日

福原 (1店舗)



スーパーアークス中標津店(中標津町)
2023年6月7日

ベルジョイス (2店舗)



スーパーアークス盛岡西バイパス店(盛岡市)
2023年5月25日



スーパーアークス花巻高木店(花巻市)
2023年9月30日

店舗改装

新規出店、業態変更の他に、2023年9月以降、グループ合計14店舗の店舗改装を実施しております。

Topic 02 イベント

アークスグループ ウェブサイト リニューアルしました!



アークスグループ全12社のウェブサイトを一斉にリニューアル。さまざまなデバイスで当社のウェブサイトを快適に閲覧いただけるレスポンスデザインを採用いたしました。また全12社どのウェブサイトからでも、グループの全店舗が検索可能となり、素早く簡単に店舗情報をご覧いただけるようになったほか、「CGCふれ愛交差点」掲載のレシピの中からおすすめのレシピをご覧いただけるページを新設。さらに、これまでの企業・グループ情報に加え、「持続可能な社会の実現」に向けたサステナビリティの推進方針や重点課題について紹介しています。

アークス 新日本スーパーマーケット同盟が5周年

(株)アークス、(株)バローホールディングス、(株)リテールパートナーズの3社の資本業務提携により2018年12月25日に誕生した新日本スーパーマーケット同盟は、結成から5周年を迎えました。2023年3月に既存の4つの分科会を5つの分科会(マネジメント、商品、業務改革、サステナビリティ、次世代領域開発)に再編し、協議・対応を深めてまいりました。特に、システム・データの利活用、DX推進、人事

交流や店舗フォーマットの開発、モーダルシフトの推進等、同盟間の物理的距離を克服するための具体策について協議を進めております。また、同盟共同開発商品や原材料の相互供給による商品の差別化なども進めてまいりました。今後も同盟商品の拡販に取り組んでまいります。



Topic 03 ネット販売

ラルズ 他 アークスオンラインショップ／Amazonネットスーパー



(株)ラルズが運営する「アークスオンラインショップ」は、札幌市を中心に苫小牧市・小樽市など道央地域全域まで配送エリアを拡大したほか、法人取引やステージ制導入を、(株)ベルジョイスが運営する「アークスオンラインショップ」では対象地域拡大を行い、更なるサービス拡充をすすめております。更に2023年12月にスタートしたAmazon社との協業による「Amazonネットスーパーアークス」につきましても、札幌市・北広島市の一部地域にお住いのAmazonプライム会員様を対象として、順調なスタートを切っております。今後もお客様のさらなる利便性の向上に努めてまいります。



Topic 04 サステナビリティ活動

アークスグループ各社 フードドライブ



(株)ラルズ、(株)東光ストアは、食品ロス削減の取り組みとして、賞味期限内でまだ食べられるにもかかわらず、ご家庭で眠っている・買い過ぎてしまった食料品などを、福祉団体やフードバンクに寄付する「フードドライブ」や「てまえどり運動」の取り組みを、(株)道北アークスでは一部店舗に「フードボックス」を設置しての「フードドライブ」活動を、(株)ベルジョイスでは「フードバンクポスト」設置店舗を拡大しての取り組みを行い、食糧支援を通じた貧困問題の解決や食品ロスの削減に取り組んでおります。

アークス・ラルズ 無料健康チェック

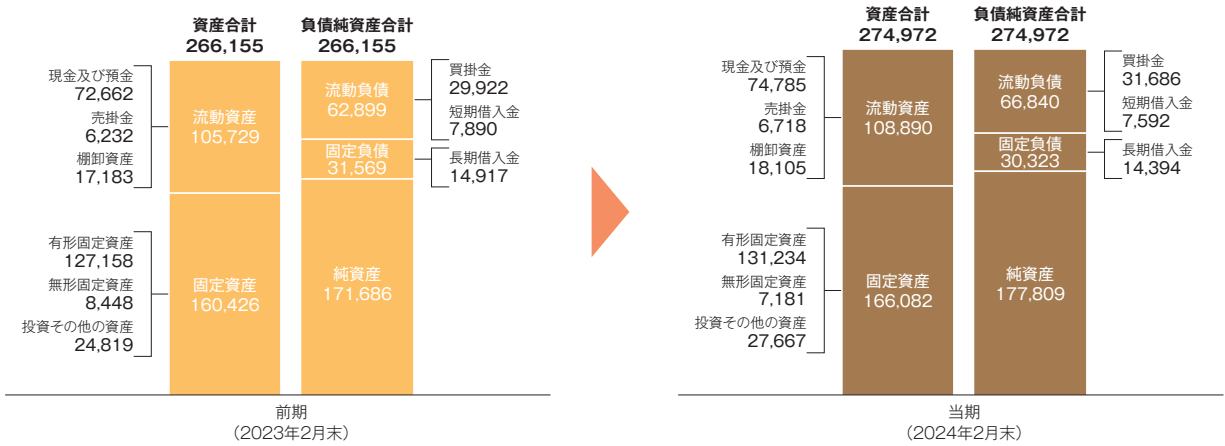


(株)アークスと(株)ラルズは、札幌市、北海道大学他と進めるウェルネス推進プロジェクト「H-ARTs」(ハーツ)の活動として、2023年5月、9月、2024年2月にスーパーアークス北24条店にて「無料健康チェック」を開催しご好評をいただきました。「脳年齢測定」「血管年齢測定」「骨健康度測定」等の実施のほか、今後も開催回ごとにテーマを設けたセミナーや講習会を開催してまいります。

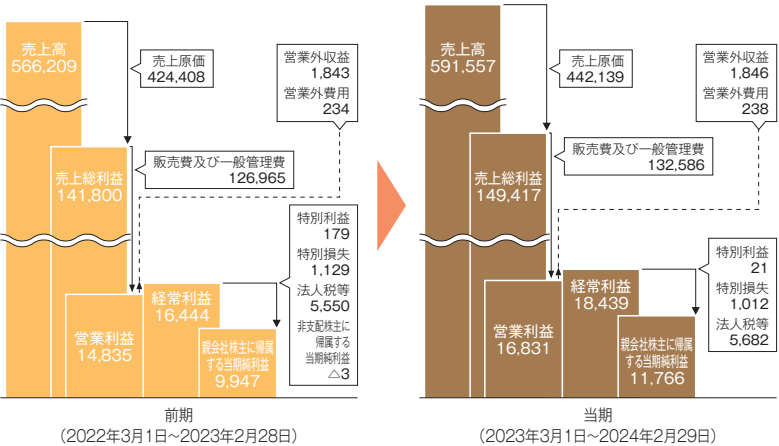
連結財務諸表概要

Consolidated financial statements summary

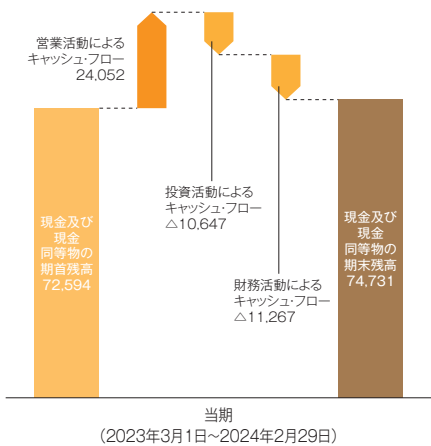
連結貸借対照表の概要 (百万円)



連結損益計算書の概要 (百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



次期見通し	売 上 高	6,130億円	3.6% UP ↑	経 常 利 益	188.0億円	2.0% UP ↑
	営 業 利 益	173.0億円	2.8% UP ↑	親会社株主に帰属する当期純利益	116.0億円	1.4% DOWN ↓

株主優待

日頃よりご支援いただいております株主の皆様へ、感謝の気持ちを込めて「株主優待制度」を実施しております。毎年2月末現在の株主様に対し、ご所有株式数に応じて当社グループ商品券、アップルジュース、青森県産りんご、全国共通商品券VJAギフトカードの4種類から一点とカタログギフトを贈呈しています。※発送時期は、青森県産りんごのみ11月下旬、その他は7月下旬の予定です。

	ご優待1：4点の優待品からいずれか1点をお選びいただけます				ご優待2：贈呈
	 2月末日 所有株式数 アークスグループ 商品券	 アップルジュース	 青森県産りんご	 全国共通商品券 VJAギフトカード	 カタログギフト
100～499株	2,000円分	1箱 (250g×30本)	約3kg (7～10玉)	2,000円分	
500～999株	3,000円分	2箱 (250g×60本)	約5kg (14～18玉)	3,000円分	
1,000～4,999株	4,000円分	2箱 (250g×60本)	約5kg (14～18玉)	4,000円分	3,000円相当
5,000株～	5,000円分	2箱 (250g×60本)	約10kg (28～36玉)	5,000円分	3,500円相当

※写真はイメージです。実際の優待品は写真と異なる場合がございます。

株主優待Q&A

- Q.1** 株主優待の申込後に引越しをして住所が変わったのですが、どうしたら良いでしょうか。

A.1 下記のご対応をお願いいたします。

 - ①取引のある証券会社にて住所変更のお手続きをしてください。
 - ②郵便局へ転居届のお手続きをしてください。
- Q.2** 株主優待指定書を送るのを忘れたのですが、優待品を受け取れますか。

A.2 株主優待指定書をご提出期限迄に未提出の場合および指定の判別ができない場合の株主様には、全国共通商品券VJAギフトカードを7月下旬にお届けいたします。
- Q.3** アークスグループ商品券と全国共通商品券VJAギフトカードの違いを教えてください。

A.3 当社グループ商品券は北海道、東北および北関東地方に展開するアークスグループ各店でご利用いただけます。(※カインズではご利用できません。) 全国共通商品券VJAギフトカードは一部を除いた当社グループの店舗の他、全国50万店以上のVJAギフトカード取扱店(デパート・ショッピングセンター・専門店・レストラン・ホテル等)でご利用いただけます。
- Q.4** 別に住んでいる家族のところに優待品を届けてもらえますか。

A.4 株主名簿にご登録されたご住所以外への優待品の送付をご希望の場合は、株主優待指定書の所定欄にご希望のお届け先情報をご記入のうえ、提出期限内にご返送ください。

株式の状況

(2024年2月29日現在)

- 発行可能株式総数 200,000,000株
- 発行済株式の総数 57,649,868株
- 株主数 46,103名

大株主（上位10名）

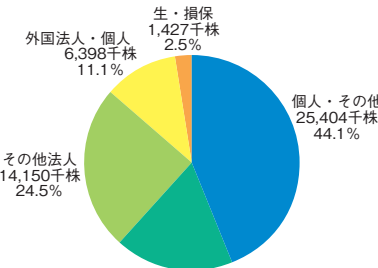
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	3,782,200	7.00
横山清	3,042,854	5.63
株式会社北海道銀行	2,533,972	4.69
有限会社丸治	1,437,131	2.66
株式会社北洋銀行	1,415,844	2.62
株式会社パローホールディングス	1,335,000	2.47
株式会社リテールパートナーズ	1,335,000	2.47
アークスグループ社員持株会	1,042,698	1.93
三浦建彦	1,026,847	1.90
アークスグループ取引先持株会	1,002,202	1.85

(注) 1. 当社は自己株式3,667,334株を保有しておりますが、上記大株主から、これを除いております。
2. 持株比率は自己株式（3,667,334株）を控除して計算しております。

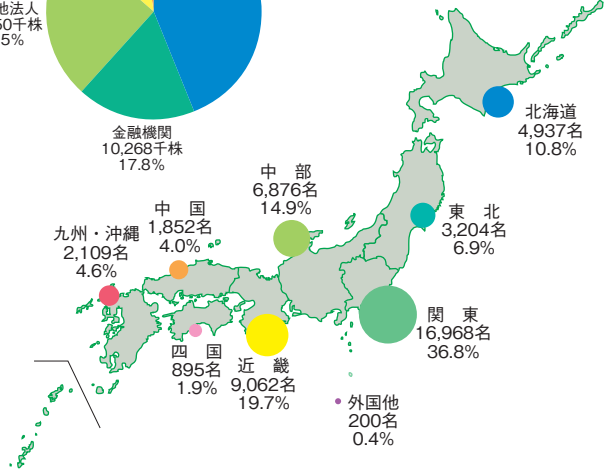
会社概要

- 商号 株式会社アークス
- 設立 1961年10月28日
- 資本金 212億5百万円
- 証券コード 9948
- 店舗数 377店舗(グループ全体、2024年2月29日現在)
- 従業員数 161名(グループ全体21,101名、2024年2月29日現在)
- 本社 〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
- 事業内容 純粋持株会社
(国内外の会社の株式または持分を取得、所有することにより、当該会社の事業活動を支配・管理する)

所有者別分布状況（株式数）



地域別分布状況（株主数）



役員（2024年5月28日現在）

代表取締役会長・CEO	横山清一
取締役副会長・CFO	古川公久
代表取締役社長・COO	猫宮一彦
取締役執行役員	三浦建彦
取締役執行役員	福原郁治
取締役執行役員	六車亮子
社外取締役	佐々木亮子
社外取締役	富樫豊子
社外取締役	小池明夫
常勤監査役	佐川広幸
監査役	田守隆行
社外監査役	高嶋智範
社外監査役	伊東和樹
執行役員	小薊米秀
執行役員	澤田司
執行役員	井上浩一
執行役員	松尾直人

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基準日	毎年2月末日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
配当金受領 株主確定日	
剰余金の配当	毎年2月末日
中間配当	毎年8月31日
公告方法	電子公告により、当社のホームページに掲載いたします。 公告掲載アドレス https://www.arcs-g.co.jp/ ただし、電子公告をおこなうことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社

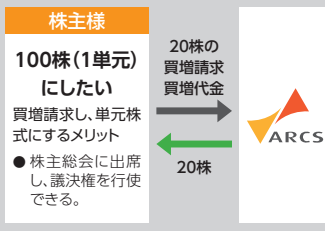
	証券会社等で 株式を保有されて いる場合	証券会社等で 株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、 株式配当金 受取り方法の 変更および マイナンバーの お届出など のお問い合わせ	お取引の 証券会社等 になります。	当社の特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行へお問い合わせ 願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
未払配当金、 その他当社株式 関係書類 についての お問い合わせ	右記みずほ信託 銀行までお問い 合わせ願います。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
ご注意		特別口座では、単元未満株式の 買取・買増以外の株式売買はで きません。株式の売買にあたって は、証券会社等に口座を開設し、 株式の口座振替手続を行ってい ただく必要があります。
株式等に関する マイナンバーの お届出のお願い	- 株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 - お届出が済んでいない株主さまは、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

単元未満株式の買増・買取制度について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(1～99株)については市場で売買はできませんが、当社に対して100株(1単元)となるよう買増請求(購入)することができます。または単元未満株式を当社に対して買取請求(売却)することができます。

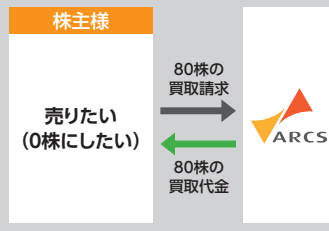
1.買増請求(購入)の場合

例:株主様が80株を所有している場合



2.買取請求(売却)の場合

例:株主様が80株を所有している場合



- 証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引証券会社等にご連絡ください。
- それ以外の株主様は、下記のみずほ信託銀行株式会社証券代行部にご連絡ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

☎ 0120-288-324(土・日・祝日を除く9:00～17:00)



株式会社アークス 本社 〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
TEL 011-530-1000 FAX 011-530-1010
<https://www.arcs-g.co.jp/>

